

TOKYO働き方改革宣言

仕事もプライベートも充実した働き方を全社員が目指して、ワークライフバランスを推進し、働き方改革に全体的に取り組めます。

令和3年4月14日
ボケリーア

目標

働き方の改善

時間外労働一人あたり月平均0時間を目指します。
繁忙期においても一か月あたりの時間外労働3時間以下を目指します。

休み方の改善

カバー体制を構築して、誰かが休んでも業務に支障が生じない環境を整備し、気兼ねなく休みが取れる雰囲気づくりを行います。
年次有給休暇の平均取得率50%以上を目指します。

取組内容

働き方の改善

・現状を維持できるよう、業務の効率化を引き続き推進し
お店全体で意識を高めていきます。

休み方の改善

・年次有給休暇取得についてミーティングで声掛けをし、
取得しやすい職場の雰囲気を作ります。
・個別に残りの休暇日数をリマインドし、取得を促すようにします。